

- 下諏訪
- 上諏訪
- 金沢
- 葛木
- 教来石
- 台ヶ原
- 龍崎
- 甲府
- 石和
- 栗原
- 勝沼
- 鶴瀬
- 駒野
- 黒野田
- 阿弥院街道
- 白野
- 中初狩
- 上花咲
- 下花咲
- 大月
- 駒橋
- 猿橋
- 上鳥沢
- 下鳥沢
- 犬目
- 野尻
- 鶴川
- 上野原
- 関野
- 吉野
- 与野
- 小原
- 小仏
- 駒木野
- 八王子
- 日野
- 府中
- 上石原
- 下石原
- 上布田
- 下布田
- 国領
- 上高井戸
- 下高井戸
- 内藤新宿
- 日本橋



照手姫伝説
照手姫伝説は日本各地に伝えられています。底沢の「美女谷」の地名も昔、「こ」に暮らしていた武士の夫婦が観世音に願いをかけ授かった気だての美しい娘「照手」の話に由来していると伝えられています。

ヤヨさん キヨさん
与瀬神社の伝承として、兄弟が岸辺の上流から流れてきた御神体をすくいあげ、与瀬神社に移して「御利益の霊験あらたな神様になった」と伝えられている話があります。「ヤヨ、キヨ」と声をかけて担ぐ神輿の渡御が行われています。



吉野宿

与瀬一里塚跡
(江戸より16番目)



与瀬本陣跡

与瀬宿

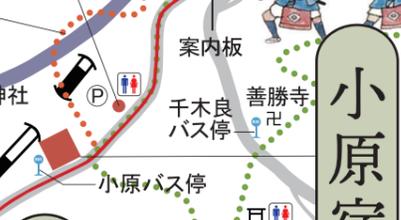
明治天皇輿瀬御小休所跡碑

小原宿

小原宿本陣

底沢一里塚跡
(江戸より15番目)
*古道不通区間
この区間(破線部分)は古道が失われているので、現在通れません。

小原の郷



小原宿本陣は豪壮な家構えで住まれている。毎年11月に「甲州街道小原宿本陣祭」と称して大名行列が行われている。

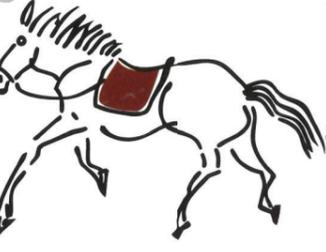


陣馬相模湖自然公園

中峠茶屋跡

小仏一里塚跡
(江戸より14番目)

明治天皇小佛峠御小休所跡
乃御野立所碑



小原宿活性化推進会議 甲州道中 歴史案内図

携帯電話でのJRおよび加奈中バスの時刻表検索

神奈中バス
●URLを携帯に送信してアクセスしてください。
神奈中時刻表 <http://www.kanachu.co.jp/da/>
●QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は左記の画像を読んでアクセスしていただけます。

JR
●URLを携帯に送信してアクセスしてください。
えきから時刻表 <http://www.ekikara.jp/top.htm>
●QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は左記の画像を読んでアクセスしていただけます。

さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト

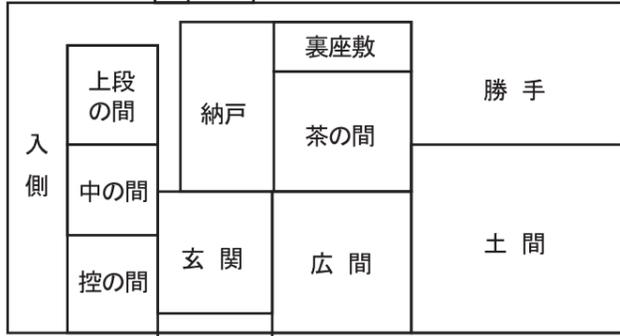
Obarajuku Honjin



築山
上段の間から眺めが良くなるように造られた庭園で、徳川家より拝領のドウダンツツジや泰山木などが植えられています



築山



〈1階間取図〉

玄関



廁(かわや)
豊敷きの大名専用トイレ。下は砂箱の引き出し式になっていて殿様の健康状態を知ることができました。



上段の間
大名が泊まった部屋で、二間の床の間と燈床があり、庭の眺めが一番良い部屋です。



長持(御用書物)
名主をしていた清水家では、小原宿の税金や幕府への書類をこの長持に入れて船で江戸へ運びました。



駕籠(かご)
小原宿から吉野宿まで、主に庶民を乗せた竹編みの軽いかごです。坂道でも使えるように作られています。



千歯(せんば)
脱穀(だっく)機のひとつで、歯の部分に麦や稲かけて引き、粗(もみ)をはずします。



石臼(いしうす)
小麦やそばを粉にしたり、大麦を粗い粒に割ったりする石うすです。五穀を粉にする農民の必需品でした。



機織(はたおり)
清水家では、蚕(かいこ)からとった糸を使い、この機織で絹の布を織りました。

むかしの道具



清水家
古くから小原に住み、小原宿の名主・問屋を務めるとともに、本陣として大名の定宿となっていました。



小原宿本陣

平成八年二月十三日
神奈川県指定重要文化財
平成二十四年十一月一日
相模原市景観重要建造物



本陣は大名の宿

本陣とは、江戸時代初期、参勤交代が行われるようになって、大名行列をしながら江戸と領国との間を往復する時、大名が泊る宿のことを言います。

小原宿本陣は、清水家の建物が使われました。この本陣を利用したのは、信州の高島藩、高遠藩、飯田藩の大名と甲府勤番の役人でした。

この本陣に泊まりきれない家来たちは、脇本陣や旅籠に分かれて泊まりました。

大名の宿であった本陣という建物は、神奈川県下では、東海道と甲州街道で合わせて26軒ありましたが、現在建物として残っているのは、小原宿本陣1軒だけとなっております。大変貴重な建物です。

小原宿は片継ぎの宿場

江戸時代になって甲州街道の宿場が整えられました。この小原宿は、江戸から9番目の宿場で、小仏峠を前にして重要な宿場でした。

小原宿は、片継ぎの宿場(小仏宿から来た人や荷物を、与瀬宿を通り越して吉野宿まで継ぎ立、その代わりに江戸の方へ、与瀬宿から小原宿を通り越して小仏宿へ継ぎ立てました。)として特殊な継ぎ立てをしました。旅籠は7軒あり、一般の旅人のほかに、富士山や身延山にお詣りする講の人々も多く泊まりました。

利用のご案内

- ◆ 休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、以後の直近の平日) 年末年始(12月29日～翌年1月4日)
- ◆ 開館時間 / 9時30分～16時
- ◆ 入館料 / 無料
- ◆ お車でお越しの方は、小原の郷の駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ

- ◆ 相模原市教育委員会文化財保護課 / TEL. 042-769-8371
- ◆ 小原宿本陣 / TEL. 042-684-4780
- 〒252-0173 神奈川県相模原市緑区小原698-1

Obara-no Sato



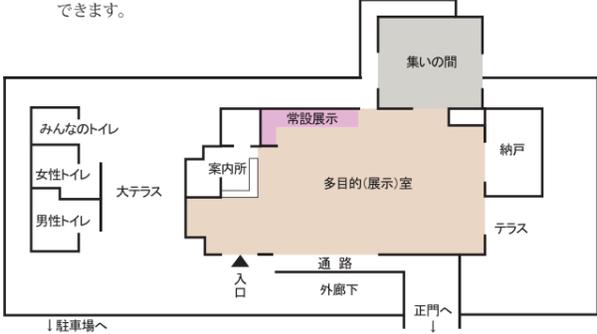
常設展示
小原地区をはじめ、相模湖地区の貴重な資料を常時展示し、地域の歴史を紹介します。



集いの間(会議室)
ゆっくりくつろげる風情のある部屋です。会議など皆さんの集いの場所として利用できます。



多目的(展示)室
可動式のパネルやガラスケースによる資料の展示をはじめ、特別展などにも利用できます。



正門



相模原市立 小原の郷

設立主旨

小原の郷は、相模湖地区の歴史文化に関する資料の展示を行い、市民の知識及び教養の向上を図るとともに都市住民との交流に寄与する施設です。

利用のご案内

- ◆ 申し込みの方法
- 利用希望日の6ヶ月前の月の初日(1月は5日)。ただし、初日が休館日の場合は翌日から利用日の当日まで、相模湖まちづくりセンターで受け付けます。
- 申し込みは、午前8時30分～午後5時まで受け付けます。
- 申し込みは、原則として先着順に行います。
- ◆ 休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、以後の直近の平日) 年末年始(12月29日～翌年1月4日)
- ◆ 開館時間 / 9時30分～16時30分
- ◆ 入館料 / 無料
- ◆ 駐車場有り

お問い合わせ

- ◆ 相模湖まちづくりセンター / TEL. 042-684-3240
- ◆ 小原の郷 / TEL. 042-684-5858
- 〒252-0173 神奈川県相模原市緑区小原711-2

11月3日(文化の日) 甲州街道小原宿本陣祭

本陣という貴重な遺産の歴史を、後世に伝え残すために開かれるイベントです。江戸時代の大名行列を再現したお祭りや、行列での奴の舞や、本陣での大名茶会(野だて、茶の献上)、小原の郷での出店やステージ発表、本陣太鼓や鉄砲隊の演技など見どころ満載で行われます。



ACCESS



交通のご案内

- ◆ 電車・バスでお越しの方
- JR相模湖駅より徒歩20分
- JR相模湖駅前2番バス停にて桂橋経由三ヶ木行き乗車「小原」バス停下車徒歩2分
- ◆ お車でお越しの方
- 首都圏中央連絡自動車道(八王子JCT経由)、または中央自動車道八王子方面より相模湖東出口(下り専用)を降り八王子方面へ約2分
- 中央自動車道大月方面より相模湖インターを降り八王子方面へ約15分